



ふあい 水い 広場



茂木藩士の吉良八郎は、二宮尊徳の門人、また助手としても高名で、尊徳とともに、県内各所の新田開発などに活躍しました。

幕末には、文人であり画人でもある菊池教中のもとで、鬼怒川沿岸開拓の事業を大成させました。その記念として、明治12年3月に建てられたのがこの碑です。

昭和40年ごろまでは、自宅の敷地内にあり、子ども心に、一体何かなと不思議でした。その歴史的な背景に興味を持ち始めたのは、高校を卒業してからで、現在も勉強を続けています(昭和42年3月25日、市の有形文化財に指定)。

吉良八郎碑

桑島町 浅川秀明さん



文化財ウォッチング